

2012年9月15日 国際P2M学会 2012年度 秋季研究発表大会 「ビジネスモデルとP2Mによる社会貢献」 ～グローバル時代における新しい事業形態を探る～				
会場	A会場	B / C会場	D会場	E会場
	1階 12番教室	1階 13番教室	1階 14番教室	2階 22番教室
研究発表	ビジネスモデルトラック	社会価値の創造トラック /リスクとベネフィットトラック	理論、スキルトラック	P2M理論その他研究トラック
座長(仮)	新井信昭	永里賢治	和田義明	白井久美子
10:00-10:30	A-1: 小原重信: P2Mと産業を変革する次世代ビジネスモデル		D-1: 和田義明、亀山秀雄: 企業における研究開発プロセス手法の考案	
10:30-11:00	A-2: 永井明彦: プログラムマネージャーの新事業機会発見におけるセレンディビティの活用	BC-1: 大貫裕二: 想定外の状況に対する行政対応の課題	D-2: 西田絢子、越島一郎、梅田富雄: サステナブル P2Mの展開 - 事業継続のための方法論 -	E-1: 岡崎昭仁: 大学教育における学生フォーミュラ活動へのP2Mの適用
11:00-11:30	A-3: 佐藤達男、亀山秀雄: P2Mにおけるアジャイル、リーン、デザイン思考を適用した価値創造へのアプローチ	BC-2: 加藤智之、越島一郎: 製品イノベーションのためのP2M 事業プログラムを通じたイノベーション創出手法	D-3: Yasuhiko Kawabe, Andy Palmer: RESEARCH ON ORGANIZATION AND MANAGEMENT FOR OPTIMIZED PARTS SUPPLY FROM THE EARLY PHASE OF DEVELOPMENT AND PARTS QUALITY CONTROL	E-2: 日高啓太郎、玉木欽也: プロジェクトサイクル結合による教育実践に関する考察 - 学部生向けゼミナール内就職支援活動を通じて -
11:30-12:00	A-4: 新井信昭、亀山秀雄: P2M理論に基づく組織を超えた三位一体の実現	BC-3: 濱田佑希、小野斎里、越島一郎: P2M のためのリスクマネジメント手法に関する基礎的研究	D-4: 谷口邦彦: プロジェクトマネジメントから見た産学官連携の特質とモデル化(産学官連携に関する研究～イノベーション創出の視点から～)	E-3: 渡辺眞成: 国際P2M学会「経営とITの融合」研究会中間報告「問題点と対策」その2 「ITプロジェクトを成功に導く超上流の勘どころ」への効果的なアプローチ -
12:00-13:00	昼休み (12:10 - 12:50 理事会・評議員会合同会議【会場:140周年記念会館・ゼロエミッションセンター2階A室】)			
13:00-13:15	【会場:2階 26番教室】 会長挨拶 吉田邦夫 東京大学名誉教授 学会会長			
13:15-15:00	【会場:2階 26番教室】 基調講演 「総合社のビジネスモデル」 副題～優れた日本企業のプログラムマネジメントに学ぶ～ 講師 住友商事株式会社 柴原 誠氏 元専務執行役員、顧問 司会 吉田邦夫 東京大学名誉教授 学会会長			
15:00-15:15	移動時間			
15:15-17:00	【会場: 2階 26番教室】 「成功するプロジェクト型のビジネスモデルを探る」(仮題) ～優れた提案はどのように創造できるか?～ モデレータ 山根里香氏 東京理科大学経営学部講師 パネリスト:柴原 誠氏 住友商事株式会社 元専務執行役員 光藤昭男氏 日本プロジェクトマネジメント協会理事長 新井信昭氏 東京農工大学客員教授、弁理士			
17:00-17:10	移動時間			
17:10-19:10	【会場: 生協食堂 第1ホール】 懇親会			